



平成30年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社 テー・オー・ダブリュー
 コード番号 4767 URL <http://www.tow.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼最高経営責任者 (CEO) (氏名) 江草 康二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 梶岡 二郎
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 平成30年3月9日

TEL 03-5777-1888

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第2四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第2四半期	9,036	6.1	1,083	1.7	1,091	1.8	722	1.4
29年6月期第2四半期	8,513	1.4	1,065	0.1	1,072	0.4	712	2.8

(注) 包括利益 30年6月期第2四半期 1,095百万円 (64.1%) 29年6月期第2四半期 667百万円 (16.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第2四半期	32.18	31.31
29年6月期第2四半期	31.78	31.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年6月期第2四半期	13,744	8,954	64.5	394.39
29年6月期	11,807	8,133	68.2	358.63

(参考) 自己資本 30年6月期第2四半期 8,861百万円 29年6月期 8,057百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期		13.00		13.00	26.00
30年6月期		13.00			
30年6月期(予想)				14.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,673	2.6	1,851	2.2	1,851	1.5	1,175	2.6	52.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期2Q	24,484,548 株	29年6月期	24,484,548 株
期末自己株式数	30年6月期2Q	2,016,096 株	29年6月期	2,016,096 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期2Q	22,468,452 株	29年6月期2Q	22,437,800 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善や、設備投資の増加が続くなど緩やかな景気回復基調となったものの、海外における不安定な政治動向や地政学的リスクの高まり等の影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する広告業界及び事業領域であるプロモーション領域におきましても、先行きは不透明な状況となっております。

このような事業環境の中、当社といたしましては、前期に引き続きマス広告から総合プロモーション（デジタルを含む）へとシフトするクライアントのニーズに応えるべく、当社の強みである「リアルプロモーション（イベント）」を軸として「ネット（SNS）プロモーション」「AR/VR/アプリなどのデジタル技術を活用した体験イベント」「動画制作・プロモーション」「データに基づくPRプロモーション」等の新たな領域を組み合わせる“日本初の※体験デザイン・プロダクション”を目指し、推進中であります。

※『体験デザイン』

ブランドとのWow!な体験を起点に、体験者がそのブランドのファンとなり、特にSNSをハブに多様なメディアで体験の拡散・共有を最大化させる、その仕組みを設計すること。

それらの取り組みが成果を上げ、大手携帯メーカーの全国における新端末のタッチ&トライイベントや、公営総合レジャーのネットとリアルを融合した統合プロモーション、2020年に向けた大型イベント案件など、5,000万円超から数億円の大型案件を多数受注いたしました。

また、100%連結子会社である株式会社ティー・ツー・クリエイティブにおいても、大手自動車メーカーの大型試乗会を複数案件受注いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比5億23百万円増の90億36百万円（6.1%増）となりました。

営業利益につきましては、上記大型案件にいくつかの低収益案件があったことや、先行投資である平成29年4月入社の新卒社員の人件費が増加したこと等により、前年同期比18百万円増の10億83百万円（1.7%増）、経常利益は前年同期比19百万円増の10億91百万円（1.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比9百万円増の7億22百万円（1.4%増）となりました。

期初計画比（平成29年8月8日発表以下同）では、売上高は4億15百万円増の90億36百万円（4.8%増）、営業利益は59百万円増の10億83百万円（5.9%増）、経常利益は68百万円増の10億91百万円（6.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は47百万円増の7億22百万円（7.0%増）となり、期初計画を上回る結果となりました。

なお、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は過去最高となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 財政状態

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ19億36百万円増加し、137億44百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ13億93百万円増加の116億8百万円となりました。これは主に、未収入金が22億19百万円減少しましたが、電子記録債権が18億33百万円、受取手形及び売掛金が16億50百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ5億43百万円増加の21億35百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ12百万円減少の79百万円となりました。これは主に、減価償却によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加の19百万円となりました。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ5億53百万円増加の20億37百万円となりました。これは主に、投資有価証券が5億53百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ9億50百万円増加の41億40百万円となりました。これは主に、未払法人税等が12百万円減少しましたが、買掛金が8億59百万円、電子記録債務が87百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億65百万円増加の6億49百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が1億54百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ8億21百万円増加の89億54百万円となりました。これは主に、利益剰余金が4億30百万円、その他有価証券評価差額金が3億72百万円増加したこと等によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて1億4百万円増加し、36億円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は4億24百万円(前年同四半期は3億20百万円の獲得)となりました。これは主に、売上債権の増加額が34億83百万円、法人税等の支払額が3億47百万円ありましたが、未収入金の減少額が22億19百万円、税金等調整前四半期純利益が10億92百万円、仕入債務の増加額が9億46百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は27百万円(前年同四半期は17百万円の獲得)となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出が15百万円、有形固定資産の取得による支出が8百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2億92百万円(前年同四半期は2億63百万円の使用)となりました。これは主に、配当金の支払額が2億92百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

上期の業績は期初計画（平成29年8月8日公表）に対し堅調に推移しておりますが、下期の業績については、わが国経済ならびに広告業界が先行き不透明な状況にあるため、通期の連結業績見通しにつきましては変更いたしません。

配当につきましては、中間配当金を1株につき13円、期末配当金を14円、通期で27円、前年通期比で1円増の過去最高配当を予定しており、平成29年8月8日の公表から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,496,857	3,600,922
電子記録債権	282,822	2,116,296
受取手形及び売掛金	2,448,582	4,098,746
未成業務支出金	212,466	295,645
未収入金	3,603,326	1,383,774
前払費用	31,454	29,862
繰延税金資産	78,744	43,733
その他	61,396	40,134
貸倒引当金	△280	△545
流動資産合計	10,215,373	11,608,569
固定資産		
有形固定資産		
建物	106,723	106,723
減価償却累計額	△75,160	△77,015
建物(純額)	31,562	29,707
工具、器具及び備品	236,112	238,355
減価償却累計額	△183,224	△195,452
工具、器具及び備品(純額)	52,888	42,903
リース資産	4,639	4,639
減価償却累計額	△3,711	△4,175
リース資産(純額)	927	463
土地	6,027	6,027
有形固定資産合計	91,405	79,102
無形固定資産		
無形固定資産	17,617	19,415
投資その他の資産		
投資有価証券	1,098,907	1,652,475
保険積立金	222,681	224,085
繰延税金資産	9,729	8,609
敷金及び保証金	147,708	147,708
その他	4,310	4,310
投資その他の資産合計	1,483,337	2,037,188
固定資産合計	1,592,361	2,135,706
資産合計	11,807,734	13,744,275

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	98,114	185,223
買掛金	1,480,540	2,340,198
短期借入金	840,000	840,000
未払法人税等	291,150	278,460
賞与引当金	22,662	25,548
役員賞与引当金	-	16,116
その他	458,049	455,250
流動負債合計	3,190,516	4,140,797
固定負債		
退職給付に係る負債	220,105	222,649
役員退職慰労引当金	166,127	169,746
繰延税金負債	88,567	243,267
その他	9,400	13,675
固定負債合計	484,201	649,338
負債合計	3,674,717	4,790,136
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,089,236	1,089,236
利益剰余金	5,908,725	6,339,582
自己株式	△381,038	△381,038
株主資本合計	7,565,918	7,996,775
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	538,608	911,129
土地再評価差額金	△46,614	△46,614
その他の包括利益累計額合計	491,993	864,515
新株予約権	60,151	78,207
非支配株主持分	14,953	14,640
純資産合計	8,133,016	8,954,139
負債純資産合計	11,807,734	13,744,275

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
売上高	8,513,515	9,036,651
売上原価	7,046,908	7,528,473
売上総利益	1,466,607	1,508,178
販売費及び一般管理費	401,319	424,811
営業利益	1,065,287	1,083,366
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7,022	7,374
役員報酬返納額	3,586	3,419
雑収入	3,522	1,586
営業外収益合計	14,131	12,381
営業外費用		
支払利息	2,246	2,073
売上債権売却損	3,710	1,778
雑損失	772	0
営業外費用合計	6,730	3,852
経常利益	1,072,688	1,091,895
特別利益		
投資有価証券売却益	-	48
新株予約権戻入益	1,751	372
特別利益合計	1,751	420
特別損失		
保険解約損	4,624	-
特別損失合計	4,624	-
税金等調整前四半期純利益	1,069,816	1,092,315
法人税、住民税及び事業税	310,852	343,255
法人税等調整額	48,211	26,424
法人税等合計	359,063	369,680
四半期純利益	710,752	722,634
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,238	△312
親会社株主に帰属する四半期純利益	712,990	722,947

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	710,752	722,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,437	372,521
その他の包括利益合計	△43,437	372,521
四半期包括利益	667,314	1,095,156
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	669,553	1,095,469
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,238	△312

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,069,816	1,092,315
減価償却費	18,187	16,922
株式報酬費用	12,003	18,428
保険解約損益(△は益)	4,624	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	136	265
賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,623	2,885
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	17,606	16,116
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△7,446	2,543
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△5,760	3,618
受取利息及び受取配当金	△7,022	△7,374
支払利息	2,246	2,073
有形固定資産除却損	772	-
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△48
新株予約権戻入益	△1,751	△372
売上債権の増減額(△は増加)	△1,030,827	△3,483,637
未収入金の増減額(△は増加)	△142,356	2,219,552
たな卸資産の増減額(△は増加)	△178,026	△83,167
その他の流動資産の増減額(△は増加)	16,457	22,843
仕入債務の増減額(△は減少)	843,568	946,767
その他の流動負債の増減額(△は減少)	99,719	△5,500
その他の固定負債の増減額(△は減少)	-	4,275
小計	699,323	768,507
利息及び配当金の受取額	7,022	5,418
利息の支払額	△2,203	△2,197
法人税等の支払額	△383,856	△347,560
営業活動によるキャッシュ・フロー	320,285	424,168
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△26,668	△8,194
無形固定資産の取得による支出	-	△3,294
投資有価証券の取得による支出	-	△15,000
投資有価証券の売却による収入	-	366
敷金及び保証金の差入による支出	△7,675	-
敷金及び保証金の回収による収入	8,656	-
保険積立金の解約による収入	44,217	-
その他の支出	△1,403	△1,403
投資活動によるキャッシュ・フロー	17,124	△27,526
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	40	-
リース債務の返済による支出	△487	△487
配当金の支払額	△263,299	△292,089
財務活動によるキャッシュ・フロー	△263,746	△292,576
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	73,663	104,064
現金及び現金同等物の期首残高	3,187,208	3,496,857
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,260,872	3,600,922

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは同一セグメントに属するイベントの「企画」・「制作」・「運営」・「演出」及びそれに付帯する業務を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

カテゴリー別売上高

カテゴリー	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)		前年比 (%)
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
制作売上高					
販促	4,500,168	52.9	5,507,161	60.9	22.4
広報	2,611,081	30.7	2,597,466	28.7	△0.5
文化/スポーツ	227,488	2.6	239,762	2.7	5.4
博覧会	-	-	-	-	-
制作物	1,122,528	13.2	647,821	7.2	△42.3
小計	8,461,267	99.4	8,992,211	99.5	6.3
企画売上高	52,247	0.6	44,439	0.5	△14.9
合計	8,513,515	100.0	9,036,651	100.0	6.1